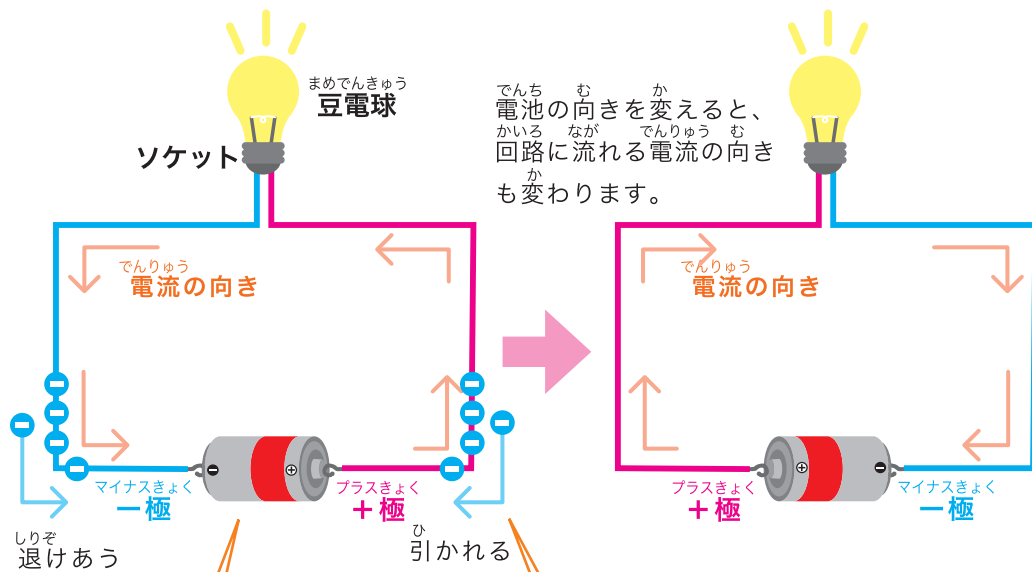




# すたペンドリル 電気の流れとはたらき 2

## 電気の流れ方

豆電球とかん電池をつないだ回路は、かん電池の**+**極から豆電球を通して**-**極に電気が流れるため、明かりがつけます。このような電気の流れを**電流**といいます。



電池の向きを変えると、回路に流れる電流の向きも変わります。

電池の**+**極にはプラスの電気が、**-**極にはマイナスの電気があつまっています。

電池の**-**極の近くにいる電子は、電気の性質によって逃げられる力を受けます。電池の**+**極の近くにいる電子は、**+**極に向かって引かれていきます。

## かん電池のつなぎ方

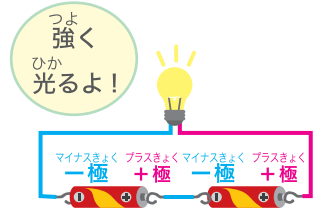
回路にかん電池を二個つなぐ場合、**直列つなぎ**と**並列つなぎ**の二種類、つなぎ方があります。それぞれのつなぎ方には特ちょうがあります。

### 直列つなぎ

一個のかん電池よりも回路に流れる電流が**強くなり、電気のはたらきが大きくなる。**



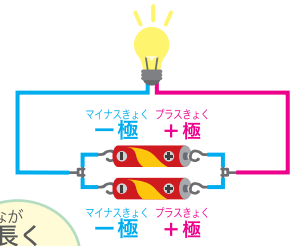
かん電池の**+**極と隣のかん電池の**-**極がつながっている。



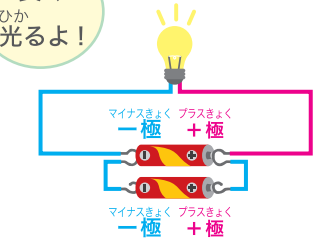
途中で回路が分かれていない。

### 並列つなぎ

一個のかん電池のときと、電流の強さや電気のはたらきの大きさはあまり変わらない。しかし、**はたらき続ける時間が長くなる。**



二つのかん電池の**+**極どうし、**-**極どうしがつながっている。



途中で回路が分かれている。